

「令和8年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート (No.1)」

■ 研修時期・研修先

時期：令和8年6月8日～9日（2日間）

研修先：農事組合法人となん（盛岡市）

■ 研修生について

東京都在住のAさん。岩手県へ移住、就農を考えており、農業を体験したいとインターンシップコースにお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

経営面積は、水稻 843ha（主食用 731ha、加工用 53ha、米粉用 18ha、飼料用 41ha）、小麦 90ha、大豆 4ha、加工用トマト 1ha を作付し、生産・販売しています。

営農や行事を協力し合いながら行う「ぐるみ型」の集落営農を展開し、組合員が管理できない農地は、同組合職員が「直営」で耕作しています。

また、新規就農者確保のため、就農希望者に研修を受けさせながら、自営就農への支援をしています。

【HP】 <https://tonan-agricoop.jp/>

■ 研修の内容

- ・ かぼちゃの播種、米粉めんの包装作業、ほ場巡視、トラクタの体験、南蛮の鉢上げ、りんごの摘果を実施しました。



■ 研修の感想

・ 1日目はあいにくの雨ではあったがいろいろな作業を体験させてもらえて勉強になりました。

・ 研修期間中、研修先の方々やお手伝いに来ていた支援学校の生徒さんともいろいろと話をし、情報を収集出来ました。

・ 研修先からは、何の品目をどの規模でやるのかなど、しっかり考えてみてくださいとお話をいただきました。バイトアプリの活用も提案いただきました。



■ 今後の予定

- ・ 今後については、農大での研修も検討することのこと。

